

市政を問う！

一般質問



6月定例会一般質問通告一覧表

個人質問													代表質問												
2	1	3	2	1	2	1	2	1	1	1	2	1	2	1											
市民提案型協働事業について	住民主体で介護予防活動を実施する「通いの場」支援について	ひとり親に対する支援窓口について	小郡市の観光が目指すところについて	ジェンダー平等について	防災減災対策について	水害対策について	マイナンバー制度について	市民サービス向上のための人材育成	三國中学校楽器購入等について	三國小学校の学級数、職員室の現状について	治水対策事業について	令和4年度 石原川・鎗巻川流域治水基本計画策定業務について	小郡インター周辺の今後の交通量の状況について	小郡市職員の働き方改革について	児童生徒のメンタルヘルスについて	市役所ダイヤルイン(直接電話番号)への変更について	公園整備及び管理について	地域スポーツの推進に向けた取り組みについて	高年齢者支援の取組みについて	スポーツ振興を通じて活気あるまちづくりを	これからの小郡市立図書館の在り方について	選挙について	総合保健福祉センター「あすてらす」の館内設備について	新体育館の建設について	都市計画マスタープランにおける市街化区域の位置づけと将来像について
大場 美紀	佐藤 源	田中 雅光	小坪 輝美	橋間 順平	小野 壽義	内山 伸博	高木 良郎	新原 善信	黒岩 重彦	川野 悦子	甲斐田典彦	後藤 理恵	みらいの会代表												

各議員の一般質問を詳しくご覧になりたい方は、議員名の下QRコードからご覧いただけます。



みらいの会  
後藤 理恵



**議員** 新体育館の建替え  
場所は大丈夫か

**部長** 現地建替えについての  
課題として、現在の用途地  
域では計画している体育館

の規模や仕様が第一種住居  
地域の用に適さず、建設  
が制限され、今後、用途地  
域への変更に向けて協議を  
行っていく必要がある。

現地建替えの際、安全安心  
に利用はできるのか。

**部長** 現体育館を利用しなが  
ら工事を行うことで、工事  
期間中は様々な制限がかか  
る。平日の利用時に騒音や  
振動の影響が出ることや現

駐車場付近に新アリーナを  
建設するため、駐車場の台  
数が減り、代替えの駐車場  
を確保する必要がある。

建替えの際に現武道場、弓  
道場が3年近く利用できな  
くなるが、その対策をどう  
考えているのか。

**部長** 武道場については、市  
内中学校の武道場の活用に  
団体と協議を行っていく。  
弓道場について、代替施設

がなく、市外へ行くことで、  
条件のハードルが上がるの  
で、どういった支援ができる  
か補助も念頭に協議を行っ  
ていく。

費用面では今後上がる可  
能性はあるが、現時点にお  
ける市の負担分の起債の償  
還予定は。

**部長** アリーナ棟と多目的棟  
だけの施設建設の償還のシ  
ミュレーションでは、実質

投票率を上げるために市と  
してどのような事を行って  
いるか。

**部長** 選挙公報やSNSなど  
の広報ツールを使い選挙啓  
発を行っている。また、若  
年者や子供達へ主権者教育  
も取組んでいる。

投票に行こうという気にな  
る場所を投票所として利用  
はできないか。

**部長** 車椅子・筆談ボード・  
老眼鏡や点字器具などの福  
祉用具を用意している。ま  
た投票所で従事者の付添サ  
ポートや代理投票などの支  
援も行っている。

**部長** 他の自治体で効果が上  
がっている商業施設に対し  
検討協議を進める。

障がい者や高齢者が安心し  
て投票ができる支援を市は  
どう考えているか。

投票の手助けとなる支援  
カード導入を検討できない  
か。

**部長** 紙でも本人の意思表示  
ができることは有効な手段  
であり、委員会を含めて前  
向きに検討していきたい。

外部立会人の設置に対する  
取組をどう考えるか。

**部長** 不在者投票時の外部立  
会人の設置は選挙の公正な

的な一般財源の増加分は年  
間1億円で、20年間の償還  
期間の予定である。



小郡市現体育館

実施、確保が目的であり選  
挙管理委員会での趣旨を  
踏まえ施設側と議論を深め  
て啓発を図っていきたい。



**議員** 投票の在り方の  
検討が必要では

**市長** 投票率向上に向け、投  
票しやすい環境整備に取組  
む。

公明党  
甲斐田典彦



票しやすい環境整備に取組  
む。



れいわ政策研究会  
川野 悦子



**議員** 小郡市立図書館の環境の充実を

**部長** 障がい者用駐車場の介助スペースや屋根の改修、スロープ段差の整備、時計

塔については、カバー張替または別のマークを入れることなども含めて検討し、修繕を行いたい。

これからの図書館運営の在り方は。

**部長** 民間の力を借りることなどについても、しっかりと検討すべきと考える。

図書館として周辺施設の利活用を。

近隣の多くの自治体ではダイヤルイン（直接電話番号方式）に切り替えられているが、実態は。

**部長** 県内の29市中23市において直通方式を取られている。

直接電話番号方式は、市民にとっては取次ぎ時間の短縮や市民の電話料金の節約、電話交換業務の省力化にも繋がると思うが。

**部長** 生涯学習センターや文化会館を含め、それぞれの機能が相乗効果の出るような形で使っていくべきではないかと考えている。

**議員** スポーツ推進によるまちづくりを

**警農** 競技スポーツだけではなく、いつでもどこでも誰でも気軽にできるスポーツ、レクリエーション活動も同時に推進していくことが重

**部長** もちろん電話交換業務の省力化等もある。

市民への周知方法は。

**部長** ホームページ等で周知。

**議員** 公園施設内の倒木はどこが管理

**市長** 地域住民の意見を踏まえながら適切な対応を心がけていく。

要だと考える。

市民が利用しやすい窓口の対応を。

**部長** 申請手続の一元管理やデジタル化など関係機関と協議を行いながら検討する。

障がい者スポーツ活動の推進を。

**部長** 市の障がい者福祉協会、スポーツ振興課、福祉課で

井ノ浦公園のため池境界より公園側の土砂崩れや倒木の撤去作業はどこがする。

**部長** ため池管理者の横隈区や三国が丘1区の関係者とどういった対応をすべきか協議して動いていきたい。

倒木等の撤去方法についてはどう考えているのか。

**部長** 具体的にどういう手法で倒木等の撤去をやってい

連携し障がい者スポーツ推進に関する情報共有と体制づくりについて協議を行う。



環境の充実と利活用を

くか地元の関係者の方々と協議を行い最善の方法を考えていきたい。



倒木の撤去が必要な井ノ浦公園

**議員** 市役所ダイヤルインに変更を

**市長** 今年度、導入することで作業を進めている。

みらいの会  
黒岩 重彦





新原 善信



議員 どうする市職員の働き方改革

市長 時間外勤務縮減は重要な課題と認識している。職員が仕事と家庭を両立し

健康で意欲を持ち創造的な仕事ができる職場づくりに全力で取り組んでいく。

長時間勤務職員は何人が。

部長 時間外勤務、年360時間超が44人、うち720時間超が12人。

年休5日未満の職員は。

部長 78人。

職員が意欲をもって働き続けるためどうするか。

副長 元気で働きやすい職場となるよう重点課題として覚悟を持って取り組む。

議員 生きづらさを感じる子どもも支援を

教員 心の健康は教育の重要な視点と位置づけ、今後一層関係者と連携し取り組みの充実を図っていく。

不登校児童生徒の実態は。

部長 1000人当たり35.1人で□□ナ禍前の2.4倍。

教員は長時間労働で疲れていて子どもにきめ細かい対応ができるのか。

警長 子どもたちへの配慮、教員の負担軽減いずれも進めていかなければならない。スクールカウンセラーの全校配置を進める。

題があるのでは。

部長 局所的な改良を考える。



みらいの会 高木 良郎



議員 I-C周辺の今後の交通量を尋ねる

市長 今後事業者と道路管理者と協議するので、詳しい検証が行われる。

I-C周辺の開発の進行による道路の渋滞の状況は。

部長 具体化計画は無い。

現在でもI-C周辺と国道は渋滞が起きているが国道への出口の4車線化の時期は。

退店時の経路は。

部長 退店時は大半は県道を北上、筑紫野方面は北へ、朝倉・久留米方面は今限を通り十文字へ、高速へはI-C入口信号を右折する。

コストコ出口から左折し

久留米方面へ帰る車が今限を通るのは現実的でなく、松崎の街中を通るのでは。

部長 生活道路への進入禁止や生活者以外進入禁止の対策を考える。

通学路でもあり安全性の問



本当に交通渋滞しませんか



いきいき、わくわく



みらいの会  
内山 伸博



**議員** 石原川・鎗巻川の治水基本計画は

**市長** 基本計画を昨年度末に策定した。対策方針として経済性、地域性などを総合的に判断し、流下能力不足

区間や線形改良が必要な区間において、河川の拡幅による改修を基本とした。石原川で30億円、鎗巻川で20億円の概算事業費となり、長期的な事業となるので効果の高いものから優先して取り組む。

**基本計画の策定業務委託と6月補正の関連性は。**

**部長** 基本計画をもとに整備

箇所を選定し、今回は測量設計業務の委託費を計上した。

**測量設計は鎗巻川100m、石原川300mとなっているが両河川の事業終了のめどは。**

**部長** 鎗巻川は令和5年度から測量調査設計に入り6年度に用地関係整理、6年度と7年度で整備予定、石原川の地区は住宅開発等の計画も絡むので年度をはつき

り示せないが早期に工事完了していくよう考えている。

**令和7年度までの国土強靱化計画の動向は。**

**部長** 国土強靱化基本法の改正の中で実施中期計画を定めるよう追加された。今後しっかりと国の動向を注視し、令和8年度以降については、実施中期計画の内容を注視して、いち早くその事業計画、または事業着手の準備

を進めていきたい。



急がれる鎗巻川の流域治水



おごおり創志会  
小野 壽義



**議員** 令和5年度の主な治水対策事業は

**市長** 県による宝満川の築堤や福童堰の撤去、河川やため池、調整池などの浚渫、

水利管理者に対する先行排水の協力依頼などを行っている。また、宝満川の水位を低下させるために、上西堰の撤去を国に要望し、堰の一部撤去に向け前向きな回答があった。

**上西堰を撤去した場合、宝満川の水位はどの位低下するのか。また築地川樋門への影響は。**

**部長** 令和2年度に実施した

災害に強いまちづくり基礎調査で、上西堰を撤去した場合50cm程度水位が低下するものと考えられる。

**築地川樋門の影響は宝満川の水位が下がることから、樋門を閉める操作が遅くなり、浸水被害の軽減になる。**

**水田を活用した「田んぼダム」は治水に効果があると考えられるが、積極的に取り組む体制はできているか。**

**部長** 今年度、本格的な実施に向け一定程度の面積が確保でき、効果が見込まれる地域で施行したいと考えている。

**雨水貯留をセタグラウンドと小郡中学校グラウンドで計画しているが貯留量と排水は。**

**部長** セタ、小郡中学校グラウンド2ヶ所に30cmの高さで囲えば、小学校プール19

杯分の貯留が可能。排水は既存の水路を使用する。



雨水貯留計画の小郡中学校グラウンド



れいわ政策研究会  
橋間 順平



**議員** 三國小の特別支援  
教室設備改善は

**警長** 教室の状況を確認し、  
必要に応じて改修など対応  
している。児童にとってよ

りよい教育環境を確保でき  
るよう取り組んでいく。

特別支援教室の照明、冷房  
の改善が必要では。

**部長** 学校衛生基準の照度を  
基準に照明が暗い所は器具  
を増設、空調は効きの悪い  
箇所に昨年度機器の増設を  
行い現在改善されている。

図工室を普通教室で使用し  
ていることへの考えは。

**部長** 教室の空きが継続的に  
生じることが確認できれば、  
速やかに元の図工室として  
の使用に戻したい。三國小  
はやむなく図工室を普通教  
室に充てている。

**議員** 三国中の  
楽器等の購入は

**警長** 楽器の金額が高額であ  
ることから1校で全ての楽  
器を整備するのは難しいが、  
今年度は当初予算で楽器の

買換え予算を計上し、市内  
3校からの要望を集約しな  
がら計画的に購入していく。

他校から楽器を借用する現  
状があるが、購入の考えは。

**部長** 希望する全ての購入は  
難しい中、方法として企業  
版ふるさと納税やクラウド  
ファンディングによる寄附  
等ノウハウについて市が支  
援することも考えている。

各部活動の遠征費負担は。

**部長** 筑後地区大会以上の特  
定の大会には市の補助あり。



こどもまんなか社会の実現を  
(三国中学校吹奏楽部)



日本共産党  
小坪 輝美



**議員** 現状のマイナン  
バー制度の見解は

**市長** 市民の皆様の利便性に  
資するもの。市民に寄り  
添って制度運用を図る。

空き領域を利用したカード  
の利用拡大について。

**部長** 住民サービスを充実し  
ていく上で、いかに活用で  
きるか検討を進める。

保険証を廃止することにつ  
いて、保険証の交付は自治  
体の責務では。

**部長** 交付する義務がある。  
医療が受けられない人が出  
ないように対応していく。

住民の個人情報を守る立場  
から自治体がすべきことは。

**部長** セキュリティ向上と問  
題発生時に即応できる体制  
をつくっていく。

**議員** 市民サービス向上  
の人材育成は

**市長** 職員がやりがいをもつ  
て生き生きと働ける環境で  
共に地域課題を解消し、皆  
様の喜ぶ顔が働く喜びとな

るような職員を目指す。

産業医は、少なくとも毎月  
1回以上職場などを巡視す  
ることになっているが。

**部長** 現実として年に1度程  
度。市本庁、市役所につい  
ては、平成30年度以降行っ  
ていない。

会計年度任用職員について、  
一律的に公募するのではな  
く、知識や経験を生かして

働き続けることができるよ  
うに取り組んでほしいが。

**部長** 地域の実情も踏まえた  
ところで取り組む。



※総務省のホームページより引用



公明党  
田中 雅光



**議員** 宝満川築地川の  
浚渫と治水対策は

**部長** 宝満川の稻吉橋から端  
間にかけて樹木繁茂や堆積  
物も多いので、引き続き、

県に要望していく。

築地川中流は堆積物が多く  
なっている。浚渫の要望を  
続けているか。

**部長** 令和元年に浚渫してい  
るが、引き続き浚渫等の要  
望を行っていく。

**部長** 雨水管理総合計画は着手し  
ているか。

**部長** 総合計画は、現在のと

ころ作成していない。

近年の豪雨により大きな  
被害が発生している状況を  
踏まえ、策定に向け、他自  
治体の情報を収集して、調  
査研究していく。

**議員** 防災減災対策の  
現状は

**市長** 自治会・区を中心に出  
前講座や災害時の初動マ  
ニュアルの作成、防災リー  
ダー養成、SNS、メール

などの災害情報配信、また  
通行止め情報や、桶門等の  
開閉状況等はホームページ  
で情報発信に努めている。

提案した地区別のハザード  
マップは進んでいるか。

**部長** 内水ハザードマップに  
ついては準備中。分冊化は、  
校区ごとで考えている。

個人のマイ・タイムライン  
作成は進んでいるか。

組んでいく。

ジェンダーレス制服・体操  
服・水着の導入状況は。

**警長** すべての中学校で、上  
着は同じデザインで、下は  
スカートとスポンを選べる。  
体操服・水着は基本的に同  
じデザインで共通になって  
いる。

ジェンダー不平等を一つで  
も解消するために、公共施

**部長** 初動マニュアルができ  
た段階で並行して行う必要  
があると思っている。



R 3年8月豪雨の際の築地川、越水の様子

設において生理用品の無料  
配布はできないか。

**部長** 女性が活躍する社会に  
おいて大事な部分なので検  
討する。



おごおり創志会  
佐藤 源



**議員** 小郡市の観光が  
目指すところ

**市長** 市内外へ小郡の魅力を  
発信しながら、地域の活性  
化を図る。

イベントの来場者に対して  
属性などのリサーチや分析  
はしているのか。

**部長** アンケートなどでリ  
サーチすることはイベント  
の満足度を上げるために活  
用できると認識しているが、  
なかなか難しい課題である  
と認識している。

インバウンド需要をどう考  
えているのか。

**議員** ジェンダー平等  
社会の実現へ

**市長** 第3次男女共同参画推  
進計画において、具体的な  
施策を位置づけてジェン  
ダー平等社会の実現に取り



恋人の聖地（七女神社）



おごおり創志会  
大場 美紀



**議員** 市が目指す「通いの場支援」とは

**市長** 住民主体で実施する、介護予防や健康づくりができる居場所を増やすこと。

運営されるのは高齢者の方々。申請書を簡単にすることはできないか。

**市長** 書類の簡素化を含め、活動の主体となる高齢者の方が使いやすい制度を検討する。

特に「通いの場」の支援が必要と思われる高齢者の課題とは。

**部長** 介護予防のためには日

常生活の中で社会参加が必要。普段、家に閉じこもって、外に出て人と交流することが少ない方へアプローチしていくこと。

**議員** 市民提案型協働事業の課題は

**市長** 関係部局において団体との連携が十分でなかった事業等もある。協働して事業に取り組む等意識を再確認し、団体とともに活動を

組み立てる必要がある。

申請期間が短い。募集時期を早めて、実施期間を年当初から年度末までにできないか。

**部長** 申請期間が短いことは団体からも声が上がっている。他市の状況なども参考にしながら検討する。

特に公益性が高い事業に対してのフォローは。

**部長** 市が新たな補助金を創設したこと。今後支援の仕組みを検討する。



みんなが主役

議会を傍聴しませんか  
皆様の声を聞かせてください

◆小郡市議会では本会議（定例会、臨時会）の他、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会を傍聴することができます。

◆定例会は、年4回、3月、6月、9月、12月に開かれます。

◆定例会では、市政全般にわたる事業の執行状況や将来の方針等を市長等に質す議員の質問（一般質問）も行われます。

傍聴を希望される方は、当日、市役所3階の議会事務局にて受付をお願いいたします。

受付時に感想用紙をお配りしておりますので、お帰りの際に提出いただけますようお願いします。

これまで、議会に対する意見、要望、疑問等、様々な感想をいただいております。いただきました感想につきましては、議員で共有し、今後の議会運営の参考とさせていただきます。



本会議・常任委員会のインターネット中継がご覧いただけます

小郡市議会のホームページから、本会議（過去5年間）及び常任委員会の生中継・録画映像がご覧いただけます。

